令和 5 年 7 月吉日

各位

彩の国連携力育成プロジェクト（SAIPE））
緩和ケア IPW（多職種連携）研修会担当
細谷治・堀井徳光（城西大学）
田口孝行（埼玉県立大学）

彩の国連携力育成プロジェクト「緩和ケア IPW(多職種連携)研修会」（オンライン）のご案内

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

彩の国連携力育成プロジェクト（SAIPE）では、埼玉県立大学、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学および埼玉県が協定を締結し協働した「文科省の大学間連携教育事業」において、平成 28 年度（2016 年度）までに学部教育の「連携力育成教育プログラム」開発と実践に取り組み、その後、“実践者向け IPE プログラム”に発展させました。そこで、今回は緩和ケアに特化した“連携力”を育成するための研修会を下記の通り企画致しました。

本企画では、**模擬患者の協力を得たチーム活動**を通して、緩和ケアにおける「チーム形成」、「課題解決」、「地域連携」のプロセスを体験し、より良い緩和ケアのための多職種連携実践（IPW）に繋がる“連携力”を育成することを主な目的としております。

つきましては、チーム編成等の準備がございますので、下記申込先への事前申し込みをよろしくお願いいたします。申し込み**締め切り**は、**2023 年 10 月 1 日（日）**とさせていただき、定員になり次第、締め切りとさせていただきます。申込者には事前に対象者情報をメールでお送りいたします。

以上

－記－

日時：2023 年 10 月 22 日（日）9:30～16:30

会場：Zoom（Web 会議システム）　※PC 使用に限ります（Google スライド使用のためタブレット不可とします）

参加費：**無料**

研修会内容：緩和ケアに特化した利用者中心の統合されたケアを創造するために、模擬的実践（チーム活動）を通して、緩和ケアにおける「チーム形成」および「組織や機関間・地域連携」プロセスに意図的に目を向け、より良い緩和ケア IPW（多職種連携実践）の方法やありを考える機会とする。

- 緩和ケアと多職種連携（IPW：Inter-professional Work）の基本（講座）
- 緩和ケア IPW 演習（模擬患者からの協力，多職種チーム活動）

申し込み方法

1）申込先：以下の URL または右の QR コードから申し込みください。
https://business.form-mailer.jp/fms/c0c259eb204373

2）申込必要事項
①氏名，②主となる専門資格，③他の専門資格，④勤め先，⑤連絡先（E-mail, TEL）

3）定員：計 50 名（各専門職種 4～5 名）
※多職種のチーム構成とするために専門職種ごとに参加人数を限定させていただきます

4）締め切り **2023 年 10 月 1 日（日）17:00**　**※各職種先着順**
※彩の国連携力育成プロジェクト（https://www.spu.ac.jp/academics/ipe/tabid332.html）

お問い合わせ先

埼玉県立大学　田口孝行（kikaku@spu.ac.jp）

saipe Saitama Interprofessional Education

彩の国連携力育成プロジェクト

2023年度 緩和ケア IPW研修会 参加者募集

“患者さんの想いに寄り添う”連携力を磨きませんか？

“連携力”は、地域包括ケア・地域共生社会・在宅医療介護においても欠かせないスキルです

2023 年 10月 22日（日）
9:30 ～ 16:30

Zoom を用いたリモート開催
（Web 会議システム）

参加費 無料　　定員 50 名
（各専門職種 4 ～ 5 名程度）

※多職種のチーム構成とするために専門職種ごとの参加人数を限定させていただきます
※埼玉県内の保健医療福祉施設等に従事する方を優先させていただきます

研修会の特徴

- 多分野の専門職によるグループワーク
- 模擬患者さんの参加　具体性と臨場感
- Web 会議システムによる開催　リモートで参加

※研修会の内容について詳しくは裏面をご参照ください。

参加申込み方法

1）申込方法：以下の URL または右の QR コードから申し込みください。
　https://business.form-mailer.jp/fms/c0c259eb204373
2）申込必要事項（下記を明記してお申し込みください）
　①氏名、②専門職種、③所属・部署（勤め先）、④連絡先（TEL，E-mail）
3）締め切り：2023 年 10 月 1日（日）17:00　※各職種先着順

主催：彩の国連携力育成プロジェクト（埼玉県立大学・城西大学・埼玉医科大学・日本工業大学・埼玉県）

後援（予定）：埼玉県医師会，埼玉県歯科医師会，埼玉県薬剤師会，埼玉県看護協会，埼玉県理学療法士会，埼玉県作業療法士会，埼玉県栄養士会，埼玉県公認心理師会，埼玉県社会福祉士会，埼玉県介護支援専門員協会

「利用者中心性」「チーム形成能力」「メンバー相互理解･尊重」の連携力育成を目指します

研修会の内容

緩和ケアに特化した利用者中心の統合されたケアを創造するために、「利用者・地域の問題解決プロセス」の模擬的多職種連携演習（緩和ケア IPW 演習）を通して、緩和ケアにおける「チーム形成プロセス」、および「組織や機関間・地域連携プロセス」にも意図的に目を向け、より良い緩和ケア IPW の方法やあり方を考える機会とします。また、新型コロナの新常態を見据え、「遠隔連携」方法についても参加者の皆様と一緒に考えたいと思っております。

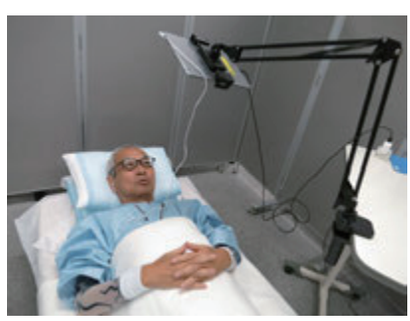
緩和ケアと多職種連携（IPW：Inter-professional Work）の基本 〈講座〉
緩和ケア IPW 演習 〈模擬患者を活用した多職種チーム活動〉

※しっかりとファシリテートしますので、安心してご参加ください。
※「遠隔連携」の利点･課題･解決案等についても、参加者の皆様と一緒に検討したいと思っております。
ご協力をお願いいたします。

過年度の研修会（オンライン開催）の様子

研修会の方法を説明中

ディスカッションの様子



モニター越しに参加者のインタビューを受ける模擬患者

彩の国連携力育成プロジェクト

彩の国連携力育成プロジェクトは、埼玉県立大学を代表校として、埼玉医科大学、城西大学、日本工業大学および埼玉県が協働した文科省の「大学間連携共同教育事業」において、平成28年度までに学部教育における「連携力育成教育プログラム（IPEプログラム）」の開発と実践に漕ぎつけたプロジェクトです。

その後、連携力育成を目指した事業を継続的に実施することの協定を再締結し、学部IPEプログラムを基に連携について意図的に考え、実践的な多職種連携が行える能力（連携力）を育成するための“実践者向けIPEプログラム”としても構築･発展させました。

彩の国連携力育成プロジェクト ウェブサイト
https://www.saipe.jp/
（https://www.spu.ac.jp/academics/ipe/tabid332.html）

お問い合わせ先：kikaku@spu.ac.jp（埼玉県立大学・田口）